

沖縄県基地周辺住宅防音事業協力会
第33回 定例役員会 (2024年10月) 1/2

開催日	2023年10月9日 水曜日 10:00 ~ 12:00	場 所	バイオテクノロジー研究開発センター 第2会議室
出席者	<input checked="" type="checkbox"/> 会長：武山三郎 <input checked="" type="checkbox"/> 事務局長：上里直司 <input checked="" type="checkbox"/> 副会長：金城 (有)とうま建築設計事務所 <input checked="" type="checkbox"/> 副会長：山口 (株)トライ建設 <input type="checkbox"/> アトレ設計事務所 <input checked="" type="checkbox"/> (株)大米工業 <input type="checkbox"/> (株)一建設 <input checked="" type="checkbox"/> (有)協生産業 <input checked="" type="checkbox"/> (株)サポート21 <input type="checkbox"/> パセオ建築設計室 <input type="checkbox"/> (株)シンセイ <input checked="" type="checkbox"/> (株)喜神サービス <input type="checkbox"/> (株)常進建設 <input checked="" type="checkbox"/> (有)日の出電気		

議題 1 衆議院沖縄選挙区自民党候補者の選挙支援について

10/9(水)異例の速さで衆議院解散となり、当協会では計5名に推薦状を出しています。本来定例会を通すべきところを事後承諾になり、申し訳ございません。短期決戦となりますので、皆様ご協力の程よろしく申し上げます。選対事務所から依頼・動きがあった場合は、役員にはLINE、会員へはFAX・HPで協力依頼を行う予定です。総決起大会・期日前投票の周知徹底を意識して行いましょう。

議題 2 住宅防音事業者のマナー向上で当協会が行える取り組みについて

9月29日(日)、島尻あい子代議士との懇親会時に防衛局企画部長、次長をご紹介いただきました。10/8(火)に改めて訪問・詳細をお伺いしました。住民の方からなど施工会社へ届いたクレームをベースに、協会では対策出来ないか、という内容。

1. 完了確認時の住民サインについて
施工会社が契約時にサービス工事を約束 → 防音工事完了後、調査者がサインを頂きに行くも、サービス工事完了していない為サインが貰えないということが多発
2. 施工会社のマナー
弁当がらを道端に捨てる/工事場所付近に車を止め、近隣住民よりクレーム/コンクリートがらの放置 など。クレームのなかで一番多い。

今後は協会では対策方法考え、役員には定例会、会員にはHP等で対策方法を共有するなどしたい。

議題 3 優良住宅防音事業者認定制度の可能性について

課題2同様、島尻あい子代議士との懇親会時に出了話題になります。防衛局と話し合いした際に、防衛局・当協会ともに不要ではないか、という意見で合致しております。当協会側の理由としては、下記3点

1. 認定制度を導入し“協力会優遇”となればクレーム・責任が増加すること
2. 施工内容に特殊技術があるわけではないため差別化は出来ないため、現実的でない
3. 会員が問題を起こした際協力会の責任となるが、現状対応が不可能

「協力会 加入」は、あくまで「防衛局への要望・会議を取りまとめて行える」という点を強みとするしかなく、それ以上(認定制度等)はより時間をかけて議論すべきだと考えています。

沖縄県基地周辺住宅防音事業協力会
第33回 定例役員会 (2024年10月) 2/2

開催日	2023年10月9日 水曜日 10:00 ~ 12:00	場 所	バイオテクノロジー研究開発センター 第2会議室
出席者	<input checked="" type="checkbox"/> 会長：武山三郎 <input checked="" type="checkbox"/> 事務局長：上里直司 <input checked="" type="checkbox"/> 副会長：金城 (有)とうま建築設計事務所 <input checked="" type="checkbox"/> 副会長：山口 (株)トライ建設 <input type="checkbox"/> アトレ設計事務所 <input checked="" type="checkbox"/> (株)大米工業 <input type="checkbox"/> (株)一建設 <input checked="" type="checkbox"/> (有)協生産業 <input checked="" type="checkbox"/> (株)サポート21 <input type="checkbox"/> パセオ建築設計室 <input type="checkbox"/> (株)シンセイ <input checked="" type="checkbox"/> (株)喜神サービス <input type="checkbox"/> (株)常進建設 <input checked="" type="checkbox"/> (有)日の出電気		

議題 4 衆議院選挙後の要請活動について

衆議院議員選挙が10月末にあるため、特別国会の召集後、11月末になる予定です。
要請項目は下記を予定しています。

1. 予算の確保（予定数実行できていない旨も含め）
2. 告示後（80～75W）の見直し
3. 設計料の見直し

その他

・今まで金城副会長が作成していた協会 役員の名刺は、今後事務局の作成に移行します。名刺が無くなる前に、早めの申請をお願いします。

・10/7(月)に、R6年度1期工事の完了確認が、防衛局より各設計会社にFAX届いています。文面には「特段の理由が無ければ12月末まで」と記載ありますが、12月末までにサッシが届かない件は局に報告済みです。
局としても届かない現場に関しては仕方無いという見解でしたので、“特段の理由”に“サッシの輸送状況”は含まれると考えて問題ありません。
ですが、予算の都合上、最遅でも「3月末」が限度になりますのでご注意ください。

・添付している資料(区画改善～)は、今年度より局から事務委託者へ行われている指導内容になります。社外秘資料などではないので、今後の業務への参考にご使用ください。

区画改善工事（バリアフリー対応住宅）の現地調査時確認について

○現地調査票の「区画改善の場合」チェック項目の記載方法

・生活動線上（玄関、廊下、DK、寝室、浴室、便所）に区画改善の対象となるバリアフリー対応住宅の仕様になっているかを確認し、チェック項目の「敷居の撤去・手すり・スロープ・その他・無」のいずれかに○をしてください。

なお、生活動線上（玄関、廊下、DK、寝室、浴室、便所）の一部箇所でバリアフリー仕様が確認できない場合は、「居住者に高齢者等いること」及び「使用実態（棚での歩行等）」が確認できれば、チェック項目「その他」に○、備考欄に「DKの使用実態確認（棚での歩行）」等と記載すること。

（高齢者等が居住していない場合はチェック項目は「無」に○）

○以下に該当する場合はチェック項目「無」とする。

・玄関、寝室、浴室、便所について、それぞれの入り口部分にのみ設置されており、動作が変わる箇所に設置されていない場合。

（例：トイレの入り口に手すりはあるが、立ち上がる際につかめる位置にない→「無」）

・手すりは設置されているが、手すりとしての機能をはたしていない、補助を受けるために簡易的に設置している（テープで止めている等）ことが確認された場合。